キャラクター名
黒鉄 大地（くろがね だいち）

プレイヤー名

シンドローム	バロール オルクス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	ゴミ捨て場管理人
オプショナル		年齢	わからん	性別	男性
覚醒	素体	衝動	嫌悪	初期侵食率	36 %
出自	天涯孤独	経験	無為	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	3	0	0		2	5
社会	3	0	0		2	5

HP	27
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			ＲＣ	5		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
実験体（ロストナンバー）	P	N		
倉敷杏奈	P 庇護	N 心配		
アグーテ支部長	P 信頼	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16	残り財産P： 15

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
時間凍結	★	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	80%	
効果：	HPを20点消費し、イニシアチブプロセスでメインプロセスを行える。他エフェクトと組み合わせ不可							
コンセントレイト：バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：	C値を-[Lv]（下限7）							
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果：	組み合わせたエフェクトの対象を3体に変更する。シナリオ[Lv]回							
黒の鉄槌	3	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果：	攻撃力[Lv*2+2]の射撃攻撃を行う。同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない							
鋼の顎	2	3	メジャー	視界	-	-	-	
効果：	攻撃力+7の射撃攻撃を行う（装甲無視）。同じエンゲージにいるキャラクターを対象にできない。1シーン[Lv]回まで							
縛鎖の空間	3	3	メジャー	視界	単体	対決	-	
効果：	射撃攻撃を行い、命中した場合対象に重圧と放心を与える。1シナリオ[Lv]回まで							
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	判定のダイス直後に使用。判定のダイス目の一つを10に変更する。1回の判定に1度まで。1シナリオに[Lv]回							
時の棺	★	10	オート	視界	単体	自動	100%	
効果：	判定を自動失敗させる（判定を行わないものには使用不可）。1シナリオ1回まで							
ディメンジョンゲート	★	3	メジャー	至近	空間	自動	-	
効果：	既知の場所に通じるゲートを作る							
偏差把握	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果：	物体の位置や移動ベクトルを知覚する							
地獄耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	遠くの出来事も見聞きできる							
効果：								
効果：								

「あ？テメェー般人か？……ほら、いいからさっさと帰んな。この辺は嬢ちゃんにゃ危なすぎっからよぉ」

<3行説明>
口と人相は悪いがお人よしのUGNエージェント。表向きは支部の近くにあるゴミ捨て場の管理をしている。
支部内ではもっぱら不要になった機材やゴミの処理、その他雑用が担当。
シンドロームの影響で周囲の様子を察知することに長ける。

<詳細設定>
UGN支部で任務と雑用をこなすエージェント。年齢は不詳だがおおよそ19～21歳前後。
厭らしい笑みと鋭い目つきからあまり他者には寄り付かれないが、内面はとてもお人よし。
いわゆる「頼まれると断れない」タイプ。捨て猫や迷子は放っておけない。

シンドロームはバロールとオルクス。
遠距離から重力を用いて圧力をかけ、自由な行動を制限する役割を担う。
また瞬間的な加速・一時停止能力を持つが、負担が大きいので連続して使用することはできない。

何らかの実験で生まれ廃棄された実験体であり、気が付いた時にはスラムにいた。
一般的な知識や情報は有しているが自身に関する記憶はない。
地獄耳や偏差把握の制御ができず、「うるさい」世間を疎んで一人徘徊しながら暴れていたところをアグーテ支部長率いる支部に確保されそのまま所属となる。
訓練をこなしたのちは能力も制御できるようになり平和にやっている様子。

【運用】